

「生徒の希望や夢を育む学校」

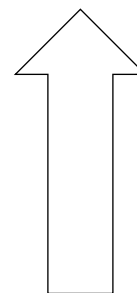
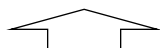
学校の役割は『**生徒の健やかな「成長」支える**』ことである。すべての教育活動を通して生徒の成長を促し、生徒自らが成長を自覚できる実践を推進する。

学校教育に求められる内容は変化し、多様化している。各教科指導においても生徒が身につけるべき資質、能力は変化しており、日々の授業改善は欠かせない。生徒指導においても同様である。そのためには教師自らが学び続け成長を目指さなければならない。

生徒の成長、自己実現のために、諸事業や取組を見直し、合理性と優先性を見極めながら、体験を重視し、人と人との関り、様々なつながりを大切に、多くの活動をリアルで実施することを基本としたい。さらに学校教育を校内に閉じず、豊かな教育力をもつ地域と、積極的に連携を図る。

生徒の活動においては、自主、自律、自治を重視し、松江四中への帰属意識、自己肯定感、自己有用感を育む取り組みを積極的に推進する。

松江第四中学校の生徒、保護者、教職員、地域の方々にとって  
松江四中を「**誇りに思える学校**」を目指す。



**目指す生徒像**

**向上心を持ち、自らの成長を心がける生徒**

**誰にでも挨拶ができる生徒**

- 自らすすんで学び、対話を通して深く考える生徒
- 自他を大切にし、人を思いやり、上手に接することができる生徒
- 松江四中や地域を愛し、広い視野をもち仲間や社会に貢献できる生徒

**目指す教職員像**

**自らが成長していく教職員**

生徒の成長をめざし、教科指導、生徒指導、進路指導においても日々の改善を心がけたい。そのために、常に学び続け成長していく教職員集団をめざす。松江四中教職員としての同僚性を高めるとともに、切磋琢磨・自己研鑽に励み、生徒のための教育活動を実践していく教職員集団を目指す。

- 生徒をよく理解し、対話を大切にしながら接することができる教職員
- 生徒の成長と自己実現のために、生徒の学びを支援できる教職員
- 保護者や地域の願いを理解し、これからの社会を生き抜く生徒を育成できる教職員
- 自らも学び続け、新しいことに積極的に挑戦する教職員

**令和8年度の重点目標**

- (1) 確かな学力の向上・健やかな体の育成
  - ① 毎時間の授業の充実、日々の授業改善、授業時数の確保
  - ② 家庭学習の充実、支援
  - ③ 読書科、総合的な学習の時間の充実
  - ④ 体力向上に向けた取り組み
- (2) 豊かな生徒理解に基づく生徒指導、自己有用感を高める指導の実践
  - ① 攻めの不登校対策（新たなる出現防止、居場所づくり、通いたくなる学校）
  - ② 生徒主体の行事、活動の充実（自治力）
  - ③ 特別支援教育の充実
  - ④ 道徳教育の充実
  - ⑤ いじめ対策の徹底
- (3) 「チーム松四」の構築（学校・保護者・地域）
  - ① 内外人材との連携、専門的能力の活用
  - ② 組織運営の強化
  - ③ 家庭・地域との連携
  - ④ 情報発信の充実、学校関係者評価の活用